



## 10/1 困っている人を元気にしたい ビジネスサポート沖縄より寄贈



株式会社ビジネスサポート沖縄(中島真澄代表取締役社長)より、消毒ジェル480本、パズル180個の寄贈がありました。あいさつを行った米須大地執行役員は「創立20年を終え、21期目スタートの節目に代表と相談し、必要としている人へ配布できないかということで寄贈を行いました。生まれ育った場所にこのようなことができ、とても感慨深く思います」と話しました。

## 10/8 約42年間警察業務を支えました 宜野湾警察署移転式



宜野湾警察署新庁舎建設に伴い、宜野湾警察署移転式が行われました。宜野湾警察署は、昭和54年9月に普天間警察署から宜野湾警察署に改称し、宜野湾市真志喜に新設され、現在、宜野湾市と中城村を管轄しています。同署の玉那覇潤署長は「新庁舎は、宜野湾市、中城村の治安維持、警察力を十分に発揮できる施設となっており、地域の方々にも利便性が高いものとなります」と挨拶しました。

## 10/9 10月8日は世界ライオンズ奉仕デー 植樹ボランティアを実施



宜野湾普天間ライオンズクラブが、市役所敷地内にある宜野湾市案内図周辺の植樹ボランティアを行い、ジニア、ベゴニア、アメリカンブルーの3種類の花を植樹しました。同クラブの藤原朋子会長は「市役所に来る皆さまが、植樹したお花を見て、明るい気持ちになってもらえたら嬉しいです」と話しました。

## 10/14 長年にわたり保護司として尽力 藍綬褒章受章の報告



保護司の宮里イネ子さんが、令和2年秋の藍綬褒章受章の報告に市役所を訪れました。藍綬褒章とは、国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務に尽力した方へ送られる褒章で、24年間にわたる保護司活動が認められての受章となりました。宮里さんは「家族の支えもあり、24年間保護司として活動を続けることができました。これからも頑張ります」と受章の喜びを語りました。

## 10/15 ちょっとまったあ！それって詐欺かも 振り込め詐欺被害防止チラシを配布



市役所正面玄関前において、宜野湾地区防犯協会が市婦人連合会と協力し、振り込め詐欺被害防止を目的に注意喚起のチラシを配布しました。一緒に参加して注意喚起を行った、沖縄県警察のシンボลมスコットのシーサー君は「振り込め詐欺は、どんな方でも騙される恐れがあります。お金がらみの話がきたら、必ず誰かに相談するようにしましょう」と話しました。

## 10/15 個人27名、13団体が表彰されました 宜野湾市社会福祉大会を開催



多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を顕彰し、本市の地域福祉の更なる充実と発展を目的に、第40回宜野湾市社会福祉大会(主催:市社会福祉協議会)が開催されました。被表彰者を代表してあいさつを行った株式会社宜野湾電設の仲村明代表取締役社長は「このように表彰していただき、宜野湾市に対して少しでも貢献できたとの思いで嬉しく思います」とあいさつしました。